令和8（2026）年10月22日版

「旧三菱熊航第一組立工場専門予備調査」実施要項案

くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク　　髙谷　和生

1　事業名　　旧三菱重工業熊本航空機製作所第一組立工場の専門予備調査

2　趣　旨

□旧三菱重工業熊本航空機製作所第一組立工場について、各分野の専門家により建物構造、戦争遺跡・遺構、埋蔵文化財としての基礎遺構等の予備調査を行い、本組立工場に関わる歴史基礎資料を作成する。

□作成資料は「地域全体での議論」の協議素材として活用し、県民・市民へは「本組立工場を知る基礎資料」として公開を基本とする。

3　先行事例、調査内容　等

（1）先行事例として、宮城県多賀城市が平成23～27年度実施の「旧多賀城海軍工廠の調査　多賀城市文化財調査報告第124集　平成27年3月」 を参考として、専門予備調査を実施する。

□「旧多賀城海軍工廠」 陸上自衛隊多賀城駐屯地内　他　民地

□文化庁助成事業 「平成24～27年　文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業」

（2）旧三菱重工業熊本航空機製作所第一組立工場の軍設計施設としての建築的特徴、耐震等の調査

軍設計施設としての建築的特徴、耐震構造、建造当初部位・部分の確定、当初用材の確定、CAD図作成等

（3）同工場での埋蔵文化財としての基礎遺構等の調査

熊本市内で確認された近現代遺構との対比、軍需品廃棄遺構等の状況、調査時での遺構確認手だて　等

（4）同工場での戦争遺跡・遺構等の調査

戦争実相理解としての空襲被害状況の確認、駐屯地説明「空襲時の部材・部位」等の特定　等

4　主　催　　□くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク
□戦争遺跡保存全国ネットワーク

5　日時、場所、調査者　等

（1）日　時　　令和9（2027）年1月中旬～下旬　　土・日曜日（朝9時半頃～午後3時半頃までの一日間）
※駐屯地内の行事・業務等を基に、年度内の土日曜日で調整をお願いいたします。

（2）調査箇所　　陸上自衛隊健軍駐屯地内　旧三菱熊航第一組立工場内部と建物近接部
熊本市東区東町1丁目1－1　096－368－5111

（3）調査者　（参加予定の各団体等では、機関協議中。正式決定後で団体名は、標記予定である。）
※健軍駐屯地へ提出一覧表作成予定。主催者側より各団体へは、調査依頼状を作成し依頼予定

①建築調査　関係者
□関西大学名誉教授・特定非営利活動法人 文化財修復構造技術支援機構　代表 西澤英和
□崇城大学工学部建築学科　助教　野村直樹
□建築士　森下　修　　※複数の建築士の協力を得て実施予定

②埋蔵文化財調査　関係者
□肥後考古学会前副会長　鶴嶋俊彦、同会員　豊崎晃一　※複数個人会員の協力で実施予定

③戦争遺跡調査　関係者
□くまもと戦跡ネット‥‥髙谷和生、戸嵜孝行、末永　崇、本田涼子

（4）専門予備調査への指導助言　※両課へは、文書で依頼予定
□熊本県文化課　　□熊本市文化財課

6　その他

□本専門予備調査に際しては、自衛隊当局の指示に従い、防衛保守上から立入不可箇所については、遵守いたします。併せて、安全管理等は参加者の自己責任で実施いたします。

□調査内容に関しては、終了後約3ヶ月程度を目処に報告書を作成し、完成品は健軍駐屯地・熊本県・熊本市へ提供いたします。

□本作成資料は、県民・市民向けにくまもと戦跡ネットHP等に掲載し、公開を基本とします。

連　絡　先
くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク　代表　　髙谷　和生
□自宅／　〒865－0061　熊本県玉名市立願寺126－5
□個人携帯　090－1513－5528
□Eメール　takayanagi912@yahoo.co.jp
戦争遺跡保存全国ネットワーク　事務局長　　幅　国洋
□事務局　〒381－1231　長野市松代町松代1440－20
NPO法人 松代大本営平和祈念館内
□Tel　026－214－1557
□Eメール　kibonoie@nifty.com

旧多賀城海軍工廠の調査

―宮城県多賀城市における保存活用の取り組み―

１　はじめに
　概要と沿革
　調査に至る経緯と経過
　埋蔵文化財包蔵地との関わり
２　調査成果
　古地図・古写真
　歴史的公文書
　建造物・遺構調査
　民俗調査
３　保存活用の取り組み
　学校教育での取り扱い
　冊子刊行物
　展示の開催
４　おわりに

令和５年10月29日　日本考古学協会宮城大会
埋蔵文化財保護対策委員会　情報交換会
（東北学院大学ホーイ記念館　H306教室）

多賀城市埋蔵文化財調査センター
研究員　小原　一成

１はじめに　発表内容

○発表概要
- 平成23年度～27年度に実施した旧多賀城海軍工廠の調査と関連展示等の事例報告
- 旧多賀城海軍工廠の総合的な調査と活用の成果を紹介することで、今後の埋蔵文化財保護対策の一助となれば幸いである。

○保存について
- 市内に点在する多賀城海軍工廠関連の建造物・工作物等について、平成23年３月11日の東日本大震災を一契機として総合的調査を実施した。
- 建造物・工作物等の調査を実施し、破壊を免れられない資料の記録保存
- 調査報告書『旧多賀城海軍工廠の調査』の刊行
- 歴史遺産の総合的調査の一環として、関連する文献や民俗調査

○活用について
- 学校教育における多賀城海軍工廠の歴史の取り扱い
- 調査成果を紹介する企画展示の開催
- 各種刊行物での紹介

２調査成果　南区（機銃部）機銃発射場基礎部の発掘調査

建物基礎やコンクリート打設の状況を確認
図面と写真による記録保存



